

横須賀市の交通事故多発地点 Top 5 (2019-2021)

横須賀市で最も交通事故が多発するのは、どこか？
以前に、2020年度の単年度データで調べてご報告しましたが、
本年夏に2021年度分が公開されたのを機に、
2019～2021の3年度分をまとめて分析してみました。

交通事故多発地点 Top 5

順位	地点名	事故件数	所管署名	備考
1	大津交差点	21	横須賀署 浦賀署	大半が横須賀署管内だが、交差点の南側は浦賀署管内
2	池上の無名交差点	20	横須賀署	久里浜田浦線と横須賀葉山線の交差点。ファミリーマート松山横須賀インター店前
3	佐原交差点	19	浦賀署	今回は北側の無名交差点も含めたが、今回は含めず。
4	夫婦橋交差点	13	浦賀署	夫婦橋の南側の交差点
5	湘南橋交差点	12	浦賀署	西側に4カ所の合流地点を抱えタテに長いが、全てを含む

誰でも確認できるよう Web 上(Tableau Public)に UP しました。→
どうぞご利用ください。



全国ランキングは、機械的に半径 10m 以内の事故発生件数でカウントしましたが、
横須賀市ランキングは、少し視野を広げて丁寧に「その交差点の事故」を
目でチェックして拾ったため、全国よりも件数が多めになっています。

前回の Top 5 のうち、上位ランクインしたのは佐原交差点ですが、
久里浜交差点も 10 件で第 6 位でした。6 位タイに衣笠小学校入口交差点が並びました。
第 8 位タイ(9 件)は、雷神社交差点、桜が丘入口交差点、久里浜 4 丁目交差点、
野比消防前交差点となりました。いずれも人対車両の割合が高い特徴がありました。
上位 5 位は、本市でも交通量の多い交差点が並びましたが、
6 位以下は、比較的マイナーな交差点となりました。
そのほかにも 7～8 件の地点は、前回ランクイン地点を含めゴロゴロとあるため、
このデータを関係機関に提供して対策をとって頂けるよう依頼していきます。



※データ出典:警察庁「交通事故統計情報のオープンデータ」より 2019 年度・2020 年度・2021 年度の 3 年度分

https://www.npa.go.jp/publications/statistics/koutsuu/opendata/index_opendata.html

※分析手法:警察庁データ 3 年分をダウンロードし統合。緯度経度情報を度分秒から十進法に変換。

GIS(ArcGIS Pro)で交通事故発生地点から 10m バッファを描く。

空間検索で半径 10m 内の発生地点数を数え、それぞれの発生地点に情報を戻して付与。

発生件数順にソートし、GoogleMaps にも落として二重チェックしながら多発地点上位をランキング。

併せて、データをエクスポートし、BI ツール(Tableau)にて加工。発生件数の多い地点が一目でわかるよう赤のグラデーションで彩色。

※「交通事故」の定義:警察庁では死亡者か負傷者があったものを本統計の「交通事故」として数え、物損のみや自殺・故意の他殺等は基本的に含まれないとのこと。

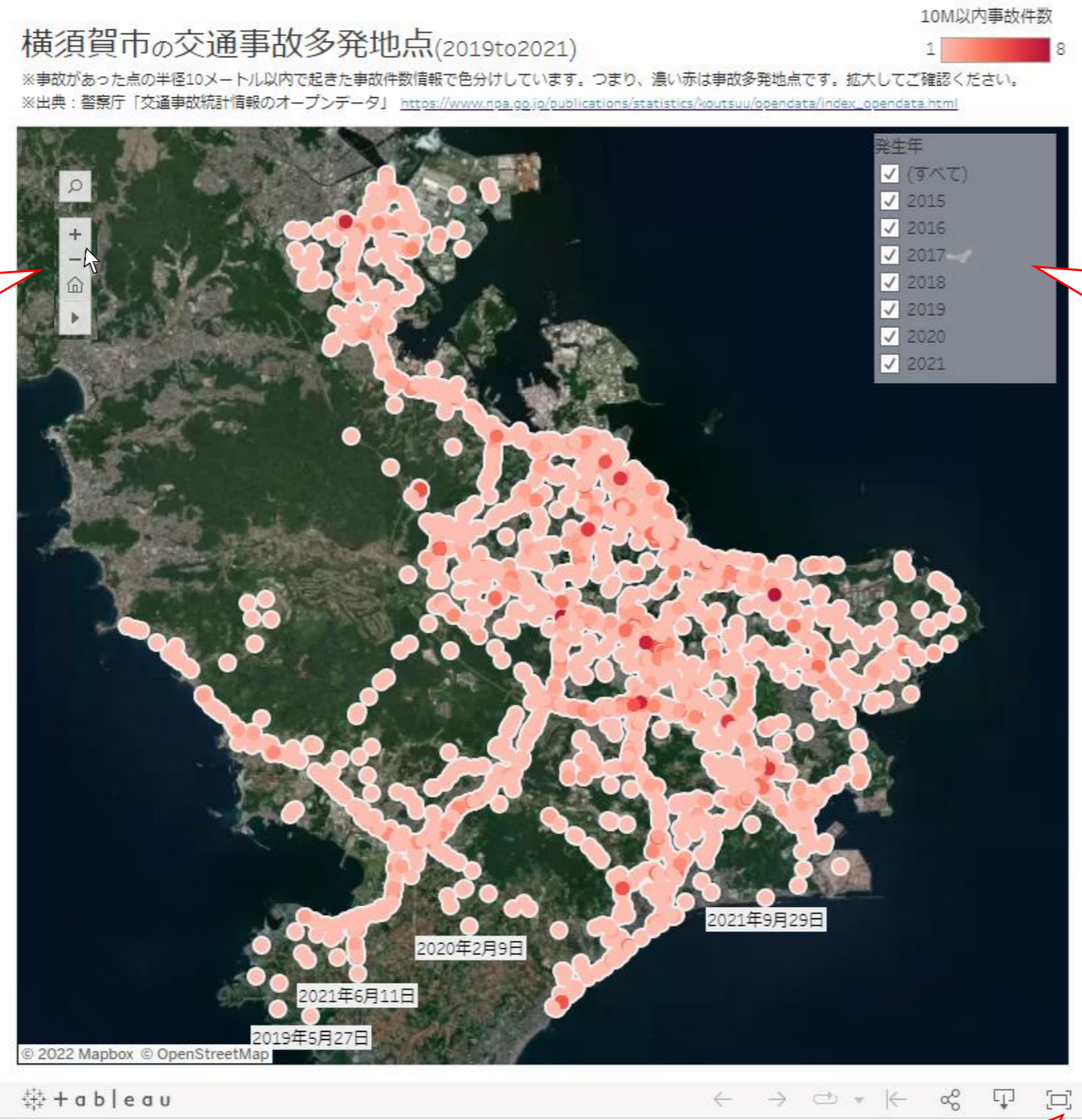
上記 URL の「交通事故統計データの概要」を参照されたい。

※データ中には、なぜか過年次のデータ(2018 年分 7 件)も含まれているが、そのまま残し計算に含めた。

「横須賀市の交通事故多発地点 2019to2021」の使い方

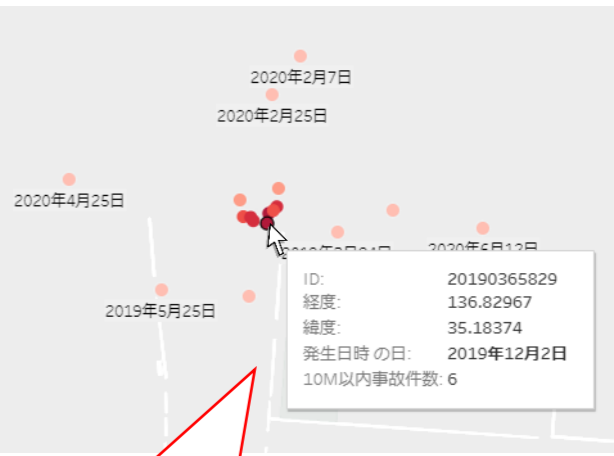
→Tableau Public : https://public.tableau.com/app/profile/.60441002/viz/2019to2021_16617757577440/2

半径 10m 圏内で他にも事故が発生している件数の多い地点が、濃い赤色で表示されます。



地図にカーソルを載せると、操作画面が現れます。
この+やマウスで拡大縮小します。

表示する年次を選べます。
横須賀市の場合、2015～2017はなく、2018が7件ありますが、基本的に2019～2021の3年分です



地点の上にカーソルを載せると、事故件数や発生日時が表示されます。

全画面表示はコチラ